

愛知県がんセンターの「初診患者を対象にしたがん遺伝子多型と環境要因の交互作用の研究」にご参加いただいた皆さまへ

京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター

当施設では当大学の倫理委員会の審査を受けて大学長の許可を受けている以下の医学研究を実施しており、遺伝子データ解析の対照群（コントロール群）として愛知県がんセンターの「初診患者を対象にしたがん遺伝子多型と環境要因の交互作用の研究」にご参加いただいた方の遺伝子データ（ゲノムデータ）を使用しています。

対象者に該当する可能性のある方で遺伝子データ（ゲノムデータ）を下記の研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

また、ご自身の遺伝子データ（ゲノムデータ）が本研究で使用されるかどうかについて確認されたい場合や本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

研究の名称（研究番号）	NASHの発症、進展を規定するメカニズム解析（G1094）		
研究の目的	非アルコール性肝疾患の既知の遺伝子や全ゲノムの遺伝子変異を調べることにより、新規の疾患関連変異を同定する		
当大学研究責任者	大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦		
共同研究機関及び各機関の研究責任者	済生会吹田病院	消化器内科	岡上武
	市立奈良病院	消化器内科	田中斉祐
	京都府立大学	消化器内科	伊藤義人
	東京女子医大	消化器内科	徳重克年
	長野赤十字病院	消化器内科	清沢研道
	済生会和歌山病院	消化器内科	川口雅功
	済生会呉病院	内科	伊藤博之
	鹿児島大学病院	消化器内科	宇都浩文
	鹿児島共済会南風病院	肝臓内科	小森園康二

	九州大学医学部附属病院 消化器・総合外科 調 憲 大津市民病院 消化器内科 高見史朗 金沢大学附属病院 内分泌・代謝内科 篁 俊成 川崎医科大学総合医療センター 内科 川中美和
研究期間	2027年3月31日まで
利用する試料・情報の項目	DNA 検体を解析して得られた全ゲノム情報
試料・情報の利用目的・方法	非アルコール性肝疾患を発症している患者のゲノム情報と発症していない健常者（「ながはま0次コホート健診」参加者）のゲノム情報を比較解析することにより疾患に関連する可能性のある遺伝子変異を特定する。
他の研究機関への試料・情報の提供	なし
研究資金	本研究は京都大学運営費交付金により実施します。また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けておりません。臨床研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。
試料・情報管理責任者	大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦
問い合わせ・苦情等の連絡窓口(右記のいずれかにご連絡ください)	京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 電話：075-751-4157 京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛 (Tel) 075-753-9301 (E-mail) 060kensui@mail12.adm.kyoto-u.ac.jp